

## 第40回 白石市農業祭

農林課 ☎22-1253、JAみやぎ仙南白石農機センター ☎25-3531

開催日時 11月10日(土) 9:00～16:00

11日(日) 9:00～15:00

第1会場 ホワイトキューブ アリーナ

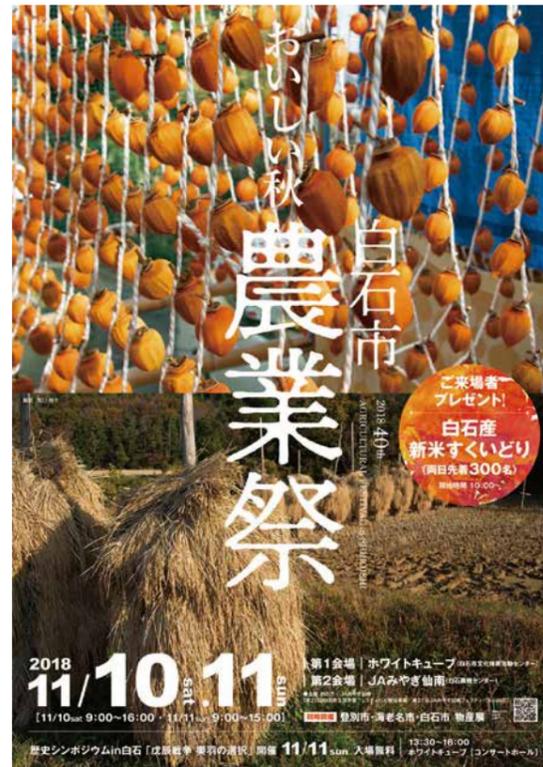
第2会場 JAみやぎ仙南白石農機センター

### 市内の農産物が大集合!

新米や新鮮野菜・果物などをお手ごろ価格で販売するほか、もちまき、緑化木プレゼントも! 皆さん、ぜひお越しください。

### イベント情報

- ①新米すくいどり、②白石産ササニシキ試食・販売会、③農産物コンテスト、④すてきな暮らし展、⑤森林組合まつり、⑥登別市・海老名市・白石市物産展、⑦みちのく真田ゆかりの地物産展、⑧大阪府泉佐野市物産展、⑨愛媛県鬼北町きじ鍋、⑩書写・絵画展、⑪ステージイベント、⑫スタンプラリー、⑬戊辰戦争150年歴史シンポジウム(11日13:30～)など



## 白石市文化体育振興財団 臨時職員募集

- 採用人員 若干名
  - 勤務場所 財団管理施設
  - 勤務内容 施設の維持管理・清掃・案内
  - 応募資格 市内在住の満55歳から64歳までの健康な方
  - 面接日 申し込み受け付け後にご連絡します。
  - 申込方法 履歴書を財団事務局に提出してください。
  - 申込期間 11月30日(金)まで 8:30～17:00(水曜日を除く)
- ☎(公財)白石市文化体育振興財団事務局(ホワイトキューブ内) ☎22-1290

## 斎川ころ柿づくり 体験教室

- 日時 11月23日(祝) 10:00～開会式(受付9:30～)
  - 場所 旧斎川小学校体育館 ※駐車場は同校グラウンド
  - 定員 先着100人
  - 申込期限 11月12日(月)
  - 持ち物 軍手、昼食(おにぎりなど)、汚れてもよい服装でご参加ください。
  - 参加費 1人500円(当日受付でお支払いください)・芋煮付き ※出来上がったころ柿は、後日、1人につき1連お渡しします。
- ☎斎川公民館 ☎25-2701

### 「しろいし安心メール」登録方法

「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。  
二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



## 普通救命講習 受講者募集

救急隊が到着するまでの応急手当について救命講習を開催します。突然心臓や呼吸が停止した人を救命するには、その場に居合わせた人が心肺蘇生法やAEDによる電気ショックを実施することが重要です。一人一人が大切な命を救えるよう、救命講習を受講しましょう!

- 日時 11月24日(土) 9:00～12:00
  - 場所 白石消防署2階和室
  - 対象 仙南地域にお住まいか勤務している方
  - 内容 心肺蘇生法、AED使用法、止血、異物除去法など(主に成人に対する方法)
  - 定員 20人(先着順)
  - 費用 150円(テキスト代) ※高校生以下無料
  - 申込期限 11月22日(木)
- ☎白石消防署 ☎25-2259

## 平成30年 白石市 バドミントン秋季大会

- 日時 12月2日(日)9:00～
  - 場所 スポーツセンター
  - 種目 一般ダブルス 1部・2部・3部・4部(ジュニアおよび初心者)
  - 試合方法 リーグ戦
  - 参加資格 市内・刈田地区に在住・勤務・在学する方、もしくは市内バドミントンクラブに所属する方
  - 参加費(1パート) 2,000円、小・中学生1,000円
  - 申込期限 11月24日(土)
- ☎白石市バドミントン協会 ☎25-0262 ☎25-0264

「こじゅうろうくん」LINEスタンプ発売中!



## 平成31年度 保育園入園受付開始

入園希望の保護者の方は、関係書類を添えてお申し込みください。詳しくは、広報10月号9ページをご覧ください。

- 受付期間・時間 平日 11月5日(月)～12日(月) 8:30～17:15 土曜日 11月10日9:00～15:00 ※11月11日(日)は受け付けしません。
- 場所 子ども家庭課 ☎22-1363

## 「干し柿作り」 ボランティア募集

知的障がい者と一緒に干し柿作りをするボランティアを募集します。1日でも構いませんので参加してみませんか。

- 期間 11月中旬～12月上旬
- ☎社会福祉法人陽光園 就労継続支援B型白石あけぼの園 ☎25-1107

## 「宝くじ」を活用して地域づくりを推進

不忘自治会が「平成30年度コミュニティ助成事業」に採択

宝くじの受託事業収入を財源とした、一般財団法人自治総合センターの「平成30年度コミュニティ助成事業」に本市の「不忘自治会」が採択されました。

●活動紹介 不忘地区は、市内で一番積雪が多く、自然環境の厳しい地区です。開拓時代より春祭り、盆踊り大会、地区体育大会とさまざまな行事を開催して、地区の絆を強めています。近年は自然環境が一層厳しくなっているほか、他地区と同様少子高齢化が進み、地域づくりの担い手が減りつつあります。

今回の助成事業を、これからの自治会活動に最大限生かしていきます。

- 助成額 180万円
- 助成内容 石油ストーブ、折りたたみテーブル、イス、液晶TV、野外用テントなど

☎企画情報課 ☎22-1324



▲新調したテーブルで会議をする地区民

### 「自治宝くじコミュニティ助成事業」の活用相談を受付中!

- 一般コミュニティ助成事業 自治会で恒常的に使用する備品(テントやテーブルなど)が対象(助成額:100～250万円)
- コミュニティセンター助成事業 主に自治会など集会所の新築が対象(助成額:上限1,500万円・対象事業費の5分の3以内)
- 地域防災組織育成助成事業(区分ア) 地域の防災活動に直接必要な設備などの整備が対象(助成額:30～200万円)